



陽東中だより

第5号

平成30年8月28日
発行者 校長 酒井功夫

目指す生徒像 ～本気 勇気 元気 根気～

蓮の花が咲きました

四月下旬に玄関横に設置した蓮が、この夏の高い気温と太陽の光によって大きく育ち、美しい花を咲かせました。5月には、より陽の当たるところが良いだろうということで、北校舎南西のところへ移動しましたが、ご存じの通り本校の外壁工事のため、最初に設置した玄関横に再設置しました。3鉢あるそれぞれに、各一輪ずつ大きな白い花が咲きました。大きな鉢に水をいっぱい張り育てていたのですが、この夏の暑さでは毎日管理していないとすぐに水が涸れてしまいました。来年は、もっとたくさんの花を咲かせてくれるものと信じ、細心の注意を払って管理しています。また来年度の夏を期待しててください。



感謝の気持ちをもって頑張りました

7月18日(水)に、夏休み中の各種部活動での頑張りを期待して激励会を実施しました。各部長さんから大会やコンクールに臨む当たっての意気込みを述べてもらった後、私の方から全力で取り組んでほしいという話をしました。全力を尽くす姿は、支えてくれた人への感謝の表現だから、最後まで諦めない心と集中力を切らさず全力で取り組むことが大切なのです。

チーム陽東を合い言葉に、どの部活動も期待通りに全力を出し切ってくれました。詳しい結果は本校ホームページに紹介してありますので、ぜひご覧ください。大まかな結果としては、運動部において以下の部活動が地区大会、県大会を勝ち抜き関東大会に駒を進めました。

- | | |
|--------|--------|
| 男子バレー部 | 女子バレー部 |
| 男子卓球部 | 男子卓球個人 |
| 女子弓道部 | |
| 水泳個人 | 新体操個人 |



水筒持参可

今年の夏は例年と比べて異常なほどの暑さでした。各地で猛暑日となり、多治見市や熊谷市では、40℃超えになってしまいました。そして熱中症のため救急車の要請を行ったとのニュースが、毎日テレビで報道されていました。今や十年前の日本と比べ、環境の変化に伴い大きく気候が変化してきました。



そのような中、本校生徒は元気に部活動に励んでいました。しかし、中には体調を崩した生徒も少なくありませんでした。そこで、生徒の健康で安全な生活を考え、水筒の持参を可とすることにしました。水道の水で十分だという考え方もありますが、誰しもそのときの状況に応じた温度の水を飲む方が体調管理には大切です。各自でよく考え、必要と考えたときには持参し、マナーを守った飲み方を心がけるとともに自己管理してください。なお水筒の中身は、水、緑茶、紅茶、麦茶、ウーロン茶、スポーツ飲料等が望ましいです。詳しくは、別紙通知をご覧ください。

効果的な学習の仕方 Part I

夏の終わりとともに暑さも少しずつ和らぎ、集中して学習に取り組める季節となってきます。しかし、生徒の中にはいくら勉強しても成績が伸びず、自分の勉強に疑問を持っている人がいるかと思えます。また、先生方の言うように勉強しても少しも伸びないので嫌になっている人もいるかもしれません。確かに面談の際に、「宿題は出されたその日のうちにやること」「復習をまずやり、予習すること」「ムラのある勉強はだめだ」等いろいろな話を聞かされていると思えます。そこで、授業の受け方と家庭学習の進め方について見直してみましよう。今回は、Part 1として授業の受け方についてちょっとしたアドバイスをしたいと思います。



○ 授業の受け方

学力の向上には、毎日の学校の授業がもっとも大切です。予習、復習を十分行い疑問や関心をもって授業に臨むことが大きな成果を得ることに繋がります。そこで授業を受ける時のポイントを示します。

(1) 真剣に授業に取り組もう

基本的なことですが、正しい姿勢で学習に取り組み、私語や手わすらなどをせずきちんと取り組むことが大切です。各教室には、椅子に座ったときの良い姿勢と悪い姿勢が掲示してあると思えます。参考にしてください。

(2) 自ら学ぼうとする意欲、意思、態度をもとう

理解するということは、受動的に授業を聞くだけでなく、能動的な学習をもって成立します。興味・関心をもって授業に臨み、疑問をもって学びましょう。そのためにも予習し授業に臨むことです。そうすれば、居眠りすることもなくなります。

(3) 効果的な学び方を身に付けよう

話の聞き方、ノートのとおり方、問題を解くコツなど工夫し多種多様な方法を用いて学習を効果的に進めましょう。まずは、友だちがどのようにノートをとっているのかや話を聞いているときの姿勢、先生からの質問に対する応え方はどうなのかを参考にすることです。

改めて日頃の自分の姿を思い浮かべてください。反省すべき点があるはずですが。実は、当たり前前を当たり前前にしていくことが何よりも大切なのです。

Part 2としては、家庭での学習の仕方をアドバイスします。

- ・「陽東中だより」をはじめ、各種たよりや学校行事等の情報はホームページ「<http://www.ueis.ed.jp/school/yoto-j/>」にてご覧いただけます。
- ・ご感想、ご意見等は、E-mail「yoto-j@ueis.ed.jp」まで、お寄せください。